

青・黄銅バルブ

分類	ボールフットバルブ		ウイングチェックバルブ®		Y形ストレーナ			
クラス	10 K				150(10K)			
形状								
製品コード	0894		0890		08J0		08J0-06	
本体材料	青銅 CAC							
製品記号	10-BO		10-BNW		150-BT-N		150-BT-N (スクリーン40メッシュ)	
呼び径	D ₁	H	¥	L	H	¥	¥	
15 ^A (1/2 ^B)						80 49	2,640	
20 (3/4)						100 57	3,380	
25 (1)						115 70	5,270	
32 (1 1/4)				この製品については		135 82	7,640	
40 (1 1/2)	133	121	63,300	66頁をご覧ください。		160 98	9,500	
50 (2)	148	147	69,000			195 121	15,900	
65 (2 1/2)						230 148	39,500	
80 (3)						240 180	52,400	
100 (4)							○	
最高許容圧力	70℃以下のH 0.20MPa				120℃以下のH 1.4MPa 120℃以下のP 1.0MPa			
備考	●65 ^A 以上は10FOF鋳鉄製 (フランジ形) です。42・44頁をご覧ください。				●標準品のスクリーンメッシュは、約14~16メッシュ相当の多孔板です。 ●標準品のスクリーンメッシュは、40メッシュです。メッシュ変更及び国土交通省仕様(80メッシュ)にご使用の場合は、メッシュをご指定ください。(145頁参照) 40メッシュ以外は、オプションです。 ☆2006.9月より設計変更 ☆2007.3月より記載追加			

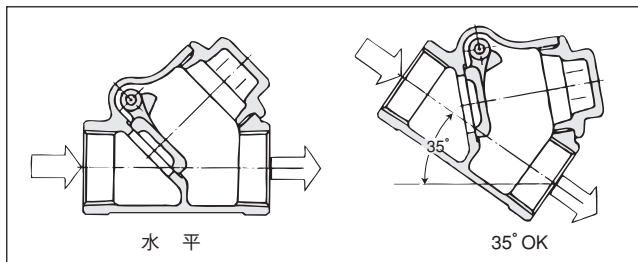
■スイングチェックバルブ (125H-BNS-N) の特長と利点

何故45°タイプなのか

東洋ねじ込み形スイングチェッキ (125H-BNS-N) は、シート面が鉛直方向に対し45°傾いているユニークな形状をしています。その理由は次の利点があるからです。

① 下り勾配 (35°) の配管で十分な作動が可能。

シート取付角が6°~8°の従来のタイプでは、下り勾配の配管に適用できませんがシート45°の125H-BNS-Nはその点非常に有利になり、35°の下り勾配でも使用可能です。(下図参照)



② 堅配管に於ける作動が有利。(特に空気・ガスの場合)

流体が空気・ガスの場合、堅配管ではバルブの作動上ジスクの重量が大きき影響します。シート45°の125H-BNS-Nは、その点非常に有利になり圧縮性流体でのチャタリングを小さくしたり、防止する役目をします。

⚠️ ご注意

ねじ込み形スイングチェッキバルブ (125H-BNS-N) は、ねじ込み形ストレーナ (150BT-N) と外観形状が似ております。間違えないようご注意ください。

<見分け方>

- ① ボデーのサイドにボルトの頭 (プラグ) が付いているのがチェッキバルブです。ストレーナにはありません。
- ② 配管時に管用ねじ部から念のため内部を覗いてご確認ください。